



<表紙> 2014年3月29日開業 新しい高岡駅の玄関口 クルン高岡
(撮影 L 萩泰志)

<裏表紙> 2015年3月14日開通予定 建設中の北陸新幹線・新高岡駅
(撮影 L 村本正則・L 小西良信)

原点に返り、新しく生まれ変わろうとする高岡志貴野 LC をイメージしました。



ライオンズクラブ国際協会 334-D地区2R1Z
高岡志貴野ライオンズクラブ

結成 1967年5月12日
認証 1967年10月1日
スポンサークラブ 高岡古城ライオンズクラブ

事務局 〒939-1364 富山県高岡市問屋町65 高岡エクール1F
TEL (0766) 73-7544 FAX (0766) 73-7545

E-mail shikino@lions-takaoka.org
URL <http://www.shikino-lions.com/>

The Lion 志貴野



2013.7 ~ 2014.6

Vol.34

高岡志貴野ライオンズクラブ
会長 L. 東山伊久雄

2013年7月～2014年6月
高岡志貴野ライオンズクラブ基本方針（案）

【クラブスローガン】
伝えよう愛を 広げよう眞の奉仕

【クラブモットー】
未来へ向かって We Serve

【重点活動項目】

- ①会員増強の推進
- ②例会の充実
- ③青少年健全育成の推進
- ④社会福祉活動と四献活動の推進
- ⑤環境保全・災害支援・国際交流の推進

■部際協会スローガン： Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety 自由を守り、知性を重んじ、われわれの國の安全をはかる
■部際協会モットー： We Serve われわれは奉仕する

* 2013~2014 年度 *

■国際会長テーマのハイライト（国際会長 バリー・J・バーマー）：夢を追いかけよう
■334 槍合地区スローガン： 温故知新・創造スピード、さらなる価値ある奉仕を
■334-D 地区アカティビティスローガン： 未来に伝えよう 和の心
■334-D 地区シンボルマーク： あじさい みんなが集い大きな花を咲かせよう

役員理事	
役職名	氏名
会長	L. 東山伊久雄
前会長	L. 室谷 博久
副会長（第一）	L. 神嶋 利夫
副会長（第二）	L. 盤若 進二
副会長（第三）	L. 竹村与志治
幹事	L. 見津美紀子
会計	L. 石丸久之
ライオンテーマ兼副幹事	L. 広羽 晃一
テーブルツイスター	L. 晒谷 昌克
会員理事	L. 宗玄 清明
二年理事	L. 嶋崎 一翠
/	L. 有沢 竜尚
一年理事	L. 山本 始
/	L. 永岩 聰
副テーブルツイスター	L. 佐藤 幸博
会計監査委員	L. 中村 修一
/	L. 織田 幸市

運営委員会		事業委員会	
委員会	○ 委員長 ○ 副委員長 _____終身・優待会員(ABC順)	委員会	○ 委員長 ○ 副委員長 _____終身・優待会員(ABC順)
出席	○ L. 佐藤 L. 熊木 L. 北林 L. 水持 ○ L. 盤若 L. 永岩 L. 中尾 L. 島哲雄 ○ L. 中村修 L. 高田成	ライオンズエスト 青少年育成	○ L. 菅 L. 石丸 L. 神嶋 L. 川渕 L. 室谷 ○ L. 藤田一 L. 松谷 L. 中村修 L. 中山 L. 宗玄 ○ L. 苗加 L. 嶋崎一 L. 玉井 L. 屋敷
会則付則 情報 PR	○ L. 広羽 L. 藤田順 L. 稲田 L. 木倉 ○ L. 燕昇司 L. 松谷 L. 襟 L. 島憲誠 ○ L. 嶋崎一 L. 山本始 L. 屋敷	保健・四献	○ L. 北林 L. 有沢 L. 木倉 L. 村本 ○ L. 井藤 L. 中尾 L. 島崎充 L. 高田 ○ L. 板野 L. 塚本 L. 高田成 L. 山崎勝
大会	○ L. 山崎勝 L. 中條 L. 鎌谷 L. 川渕 ○ L. 笹井 L. 松野 L. 見津 L. 澤川 ○ L. 有沢 L. 島崎充	社会福祉	○ L. 山本始 L. 中條 L. 燕昇司 L. 石川 ○ L. 松野 L. 笹井 L. 水持 L. 見津 ○ L. 山田 L. 晒谷 L. 竹村 L. 山崎義
財務・計画	○ L. 竹村 L. 井藤 L. 石丸 L. 小西 ○ L. 村本 L. 晒谷 L. 苗加 L. 玉井 ○ L. 渡辺 L. 塚本 L. 山田	環境保全 市民	○ L. 永岩 L. 稲田 L. 東山 L. 広羽 ○ L. 黒田 L. 盤若 L. 佐藤 L. 島憲誠 ○ L. 三好 L. 山崎与
GMT・会員 接待	○ L. 宗玄 L. 藤田一 L. 今井功 L. 板野 ○ L. 石川 L. 金田 L. 宮田 L. 中山 ○ L. 高田一 L. 山崎義	LCIF・ ALERT・ YCE・国際	○ L. 小西 L. 藤田順 L. 今井功 L. 川原 ○ L. 金田 L. 熊木 L. 鎌谷 L. 織田 ○ L. 宮田 L. 澤川 L. 島哲雄 L. 渡辺
GLT・指導力育成・ 長期計画リサーチ	○ L. 室谷 L. 東山 L. 川原 L. 神嶋 ○ L. 黒田 L. 三好 L. 山崎与 ○ L. 織田		

「最終章を向えて」

高岡志貴野ライオンズクラブ第47代会長 L. 東山伊久雄



45周年記念事業を終えホッとしている中、私達新執行部は、裏年の執行部らしく、肅々と1年間の任務を全うしようと思っておりました。

にもかかわらず、次々と試練がやってまいりました。一クラブ員からの企画外の事業の提案に始まり、1ゾーンのメンバーとのすれ違いや確執、ホームページや、クラブ機関紙製作の変更、家族会員増強に関する軋轢や批判、例会企画そのものの変更要求・・・

その中で、各委員会のメンバーは一生懸命それぞれの奉仕活動を行ってきました。聴覚支援学校の和太鼓、必死に合せようとする生徒たち。新生園の芋掘り。幼稚園児と一緒に掘りました。動物園祭りの園児たち。フランミング柵のベンキ塗り。薬物乱用防止教室の小学生。

瑞龍寺冬のライトアップに合わせた、大茶堂での平和ポスターの展示。作品の前で作者と母親が写真を撮っていました。みんな純真で、メンバーは皆愛に満ち溢っていました。

“伝えよう愛を、広げよう眞の奉仕”

奉仕をしてあげるのではなく、やらせてもららう。私は挨拶の中で、奉仕をさせてもらってありがとう、と感謝の気持ちを伝えてきました。私は宮沢賢治でもなければ、アワードハンターでもない。地域に根差した、心のこもった奉仕活動をみんなで行う、一人の喜びが皆の喜びであり、みんなの喜びが自分の喜びである。

“WE SREVE”

クラブ内が権力闘争の場となり、憎み合い、傷つけあう。いつからかその芽が芽生え、薄い皮を突き破ってしまった。自分の代になったことへの申し訳のなさや羞恥心より、自分に抑えるだけの力がないことや、自分を支えて矢面に立ってくれるメンバーが一人もいないことへの失望感のほうが大きかった。親睦団体、奉仕団体というより、社会の縮団そのものであり、いやともとも親睦(MY CULB MY FAMILY)など幻想だったのかもしれない。

そして最終章。私は、その社会的規範によって裁かれようとしている。イスラムのように。

“目には目を 歯には歯を”

だが私はやめるわけにはいかない。それは自分が否定してきたことへの否定、すなわち自己否定になってしまふからです。眞のライオンズとは一体何でしょうか？

応答せよ ライオンズ旗

応答せよ ライオンズ ヒム

応答せよ ライオンズ

応答せよ 応答せよ・・・

幹事の1年間振り返って

幹事 L. 見津 美紀子



「自分は会長コースを進んで来なかつた。」と話される東山会長の下で、幹事見津が誕生致しました。
「正しいことだけを、正しく進めてほしい。」これは、会長からの希望です。

1年理事2年理事、会計・副幹事と4年間理事会に参加した経験と、外部セミナーに参加した経験をどれだけ活用できるのか不安なスタートです。世界最大のボランティア団体であるライオンズクラブが、100周年を目前としています。《第一副会長、会長、元会長》というシステムで、任期は1年間です。私が入会当時からの最も感動した一つが、ライオンズクラブの組織の素晴らしさです。本年度は、334-D-2R1Z6ライオンズの幹事クラブでもありました。

まず、備品の修理に、万国旗ケースとライオンズ旗、ネームプレートの新調、ホームページ新規再開、委員長の主体性、事務局日誌作成です。特に事務局日誌は、今年度の大きな成果と言っても過言ではないと思います。日誌により、日々の記録（来訪者、受信簿、重要な電話内容、メンバーとの会話等）が、正確に残りました。

ガバナー公式訪問をはじめとする特別例会に関しては、ゾーンチェアペーソンをはじめ、財務計画委員長や大会委員長の活躍により、大変楽しい例会になりました。

事業に関しては、第二副会長の尽力は勿論のこと、各委員長が計画・実行・報告と活躍いただけたと思います。全員参加の1年にしたいとの思いが、ほど達成できたと思います。

執行部に対する手厳しい意見が2割、無関心が2割、激励や応援が6割を感じていました。手厳しいというよりは、執行部を無視して活動するメンバーの存在と、それらの行動を援護する大先輩のメンバーが数人いたことです。事務局や執行部批判に対しては、すべて日誌が真実を記録しております。執行部は、確認を繰り返し慎重に対応してきました。

激励や応援をしていただいた皆様には、大きな大きな力をいただきました。会長と私は、打ち合わせ後に食事をすることは一度もありません。しかし多くの難題に取り組む中で、会長が毅然とした態度で正論を訴えてこられた事実は、リーダーの鏡として心より尊敬申し上げました。東山会長に守られ、事務局の正確な助言でようやく1年間を終えられそうです。名誉顧問をはじめ、大先輩の方々に多くのアドバイスをいただきました。本当に楽しい1年間でした。皆様のご協力と、高出席率に心より感謝申し上げます。



例会の記録



2013年

	月曜日・回	場所	内 容	スピーチ・アトラクション	セレモニー等
7	3(水) 1108回	高岡商エビル 10F	☆通常例会 年間基本計画案発表	L 東山伊久雄会長所信表明、役員就任挨拶 ガバナー委嘱状 名誉顧問・ZC・地区委員 役員就任挨拶、感謝の楯・バッジ贈呈 薬物乱用防止推進委員会委嘱状 L北林・見津	
	17(水) 1109回	高岡商エビル 10F	☆通常例会 前年度決算報告、予算案承認	第9回ハングル国際大会報告 L苗加 康孝・L鶴崎 一翠・L見津美紀子	
8	7(水) 1110回	高岡商エビル 10F	2R1ZC クラブ訪問	2R1ZC ディレクター L水持 隆繁 地区委員 L宗玄・L松谷・L板野・L苗加 康孝	LCIF・MJF \$1000献金バッジ L苗加 康孝
	21(水) 1111回	柿里 花御堂	L&LL夏季例会(夜間)	ヒーロングマジシャン コンプレッサーさん 仮装カラオケ、1111回記念抽選会	
9	4(水) 1112回	ニューオータニ高岡	ガバナー公式訪問 並びに2R1Z合同例会(夜間)	地区ガバナー L北野憲太郎 富山県立南砺平高校郷土芸能部	当クラブメインホスト
	18(水) 1113回	高岡商エビル 10F	☆通常例会	「高岡志貴野LCかんべーじ 利用の仕方と ガバナー広告について」 L蓑 泰志	LCIF・MJF \$1000献金バッジ L苗加 康孝
10	2(水) 1114回	ニューオータニ高岡	キータナット記念例会(夜間)	「心理やかに生きましょう」 L鎌谷 克彦 ピアノ演奏 松井千代子さん	入会式 L土肥由美子
	16(水) 1115回	いみず茶寮	早朝例会	台風のため散策中止	
11	6(水) 1116回	高岡商エビル 10F	☆通常例会	クラブ運営について意見交換会 (グループディスカッション形式)	秋の獻勲 瑞宝双光章受章お祝い L鎌谷 克彦 LCIF・MJF \$1000献金バッジ L島 憲誠
	20(水) 1117回	高岡商エビル 10F	☆通常例会	「アゲツ啓発活動について」 富山県アイバンク理事長 大黒 幸雄 様	富山県アイバンク理事長 大黒 幸雄 様
12	4(水) 1118回	高岡商エビル 10F	☆通常例会	「私の健康法」 福井中央LCよりビジター訪問 おれんじPeko 代表 滝本 泰子 様	2012~2013年度クラブ優秀賞 L室谷 博久・L竹村与志治
	23(祝) 1119回	ニューオータニ高岡	クリスマス家族会(夜間)	ペーパーサート人形劇「ぐりとぐら」 オークション	家族会員登録承認

例会の記録



2014年

	月曜日・回	場所	内 容	スピーチ・アトラクション	セレモニー等
1	8(水) 1120回	射水神社	新年例会	正式参拜、年男お祝い 「黒田節」 L 笹井 恵子	会員増強クリスタルピン L室谷 博久 LCIF・MJF \$1000献金バッジ L苗加 康孝
	22(水) 1121回	高岡商エビル10F	☆通常例会 上半期収支決算報告	「私の履歴書」 L北林 和正	中間決算報告
2	5(水) 1122回	射水神社	元ガバナーを囲むタペ(夜間)	名譽顧問 L木村 正明・L伊勢 豊彦・L島 憲誠 高岡古城LC&小杉LCとの合同例会 アフターカクテル・サムライ 西方さりさん	
	19(水) 1123回	高岡商エビル10F	☆通常例会	「介護の現状」 小さな幸せの家 施設長 竹内日登美 様	LCIF・MJF \$1000献金バッジ L木村 公一 2013年度会員維持アワード
3	5(水) 1124回	高岡商エビル10F	☆通常例会	「レゾンデートル」 L燕昇司信夫	
	19(水) 1125回	高岡商エビル10F	☆通常例会	「私のプロフィール～仕事・趣味等々」 L高田 成宏	
4	2(水) 1126回	高岡商エビル10F	☆通常例会	「子どもたちから学ぶこと」 L黒田 英和	故L熊木 公一を偲んで黙祷 LCIF・MJF \$1000献金バッジ L北林 和正
	16(水) 1127回	瑞龍寺	早朝例会	坐禅(自由参加)	
5	7(水) 1128回	高岡商エビル10F	☆通常例会	「これから社会を担う若者へ」 L蓑 泰志	春の取組 犬山小牧章受章お祝い L川原 喜平 国際会長メダル L苗加 康孝
	21(水) 1129回	ニューオータニ高岡	結成記念例会(夜間)	琴演奏 山本 唯 さん 運営委員会対抗クイズ&連想ゲーム大会	モナークシェプロン 20年 L高田一・L東山 15年 L三好・L金田
6	4(水) 1130回	高岡商エビル10F	☆通常例会	ミーティング&フリートーク 「次期アティビティの展望」	
	18(水) 1131回	ニューオータニ高岡	年次例会	役員退任挨拶 ゲイツイン 小澤真琴さん・アフ 松井千代子さん	年間皆出席者表彰 出席優秀者表彰

LQ・青少年育成委員会

「ライオンズの事業活動に求められる行動力」

LQ・青少年育成委員長 L. 義 泰志

青少年育成委員長に内定したというお話を聞いたのは、2013年の3月13日に事務局でのミーティングの席のことでした。そのときはメンバーとして2年目だったこともあり、事業活動といえば当時属していた保健・四獻委員の献血運動ぐらいで、すでに実施方法が確立した継続事業をすればいいのかなと軽く考えていました。

そんな程度の認識で5月21日の次期事業委員会打ち合わせが迫り、1年間の事業予定作成の段階になったとき、一体何をどのように作成すればいいのか分からず状況に陥りました。青少年育成委員会がこれまでどのような事業活動をしていたのかも知らない状況で、ただ好きなことを企画してくれといわれたときは、私は素直に面白そうな企画案をいくつか作り上げました。

この後先を全く考えなかった企画案が通ってしまったことが、執行部を巻き込んだ今年の青少年育成委員の事業活動の1年間の「迷走」のはじまりではなかったかと思います。委員長として、激励されるよりも注意されることが多かった1年のように感じられますが、注意を通して志貴野ライオンズの「やり方」というものを教えてもらいました。その一方でライオンズクラブの理想と現実には大きな差があり、メンバーの一員として理想に近づくためにすべきことはまだたくさん残されていると感じています。

この1年で私が最も心に残った事業活動は、薬物乱用防止教室です。小中学校で1時間程度の教室をするという一看すると地味な活動ですが、その社会的意義は計り知れないものがあります。しかしそうした意義も、講師の質に依存します。1時間程度の教室ではありますが、講師をするにはそのためのテキストを読むだけでなく、講演資料の作成などもあるので、それこそ数日の準備時間がかかります。それだけの準備をして初めて質の高い教室を行うことができ、ライオンズが目標とする社会貢献を達成することができます。

志貴野ライオンズクラブにおいてこうした事業が、質を落すことなく継続されることを願ってやみません。

活動の記録

国際本部平和ポスターコンテスト

2013.11.12
11.15
2014.2.8
~2.9

薬物乱用防止教室

2013.11.21
2014.2.20
2014.6.20

地域活性化青少年育成事業

「Follow your dream」音と光のアート



LQ・青少年育成委員会 (国際・平和ポスター表彰式・作品展)



保健・四献委員会

活動の記録

2013	8.11	イオンモール高岡街頭献血 献血に関する啓蒙活動
	11.2	高岡問屋センター エクール献血
	11.22	高岡モール高岡街頭献血
	12.1	イオンモール高岡街頭献血
2014	1.4	イオンモール高岡街頭献血
	3.2	イオンモール高岡街頭献血
	4.1	高岡問屋センター エクール献血
	5.27	高岡食品団地献血
	6月	富山県アイバンク募金送金
	通年	事業所献血運動



社会福祉委員会

活動の記録

		「ひびけ! 和太鼓～音を合わせ心を合わせよう」 於：富山県立高岡聴覚総合支援学校
2013	7.13	*開校式
	9. 3	*第2回練習
	10. 8	*第3回練習
	12. 5	*第4回練習・発表会
		新生苑との交流事業
2013	10. 3	*さつまいもの収穫
	10.27	*新生苑祭：豚汁の提供
2014	5.26	*さつまいもの苗植え
		郡山南 LC. チューリップ球根事業
2013	11.12	*球根送付
	12.18	*球根植え付け
2014	3.13	高岡聴覚総合支援学校 高等部卒業生激励会



社会福祉委員会



2013年(平成25年)10月4日 金曜日



2013年(平成25年)10月28日 (月曜日)



2013年(平成25年)10月4日 (金曜日)



環境保全・市民委員会

環境保全・市民委員長 L. 永岩 聰

「1年間を振り返って」

今年度の環境保全・市民委員会の活動は、主要なものとして昨年8月に実施した「高岡古城公園動物園フェンス塗装修理事業」と9月に実施した「第32回動物園まつり～動物慰靈祭～」の、ふたつを挙げることができます。以下に、これらの活動に関する「事業実施報告書」に掲載した私の「感想」を再掲します。

今回読み返してみましたら、当時も今も私の想いは全く変わりません。

●「高岡古城公園動物園フェンス塗装修理事業」

『僕も高岡育ちなので、子供の頃、よく動物園に来て、「このフェンスの前で」、「このフェンスをつかんで」、フラミングを見ていたのを思い出します。(今回は)きれいにしてくれて、ありがとうございます。』これは、当日、取材に来られた若い記者さんから頂いた言葉ですが、まさにこの言葉の中にこそ、我々ライオンズクラブ環境保全・市民委員会アクティビティの「真髓」なり「意義」といったものが存在する、と感じました。今後も「高岡古城公園動物園」に関わるアクティビティを通じ、「明日のよき市民のための奉仕」を継続していきたいと思います。

●「第32回動物園まつり～動物慰靈祭～」

可愛らしい園児達の元気な声が動物慰靈祭の会場に響き渡りました。思わず胸が熱くなりました。亡くなった動物達の冥福を祈るために、これ以上に相応しいものがあるでしょうか?

「今年も慰靈祭をやってよかった」と心から思える瞬間でした。こども達の心の中に「命の尊さ」が生き続けることを願い、この事業を継続していきたいと思います。

(市野瀬保育園 園児達の言葉)

ぼくたちわたしたちのだいすきなどうぶつえんいつもかわいいがたをみせてくれてありがとうございます。なくなったどうぶつさんほとけさまといっしょにぼくたちわたしたちをみまもっていてください

活動の記録

2013.8.19 高岡動物園フェンス塗装
9.23 第32回高岡動物園まつり
～動物慰靈祭

北 日 本 行 事

2013年(平成25年)8月20日 (火曜日)



高岡古城公園動物園フェンス塗装修理事業
第32回動物園まつり～動物慰靈祭～

YCE・国際委員会



ALERT・LCIF・YCE・国際委員長 L. 小西 良信

世界の人々と手を取り合って国際協調を願うライオンズクラブの最高の任務を担う当委員会ですが、目標に掲げたアクティビティの半分程しか成し得ませんでした。その中でも、アレッセ高岡の在日二世の子供達の高校進学支援事業で、夏休み猛勉強合宿を新しく企画しました。

多国籍ではあるが、子供達に共通する素直さ、屈託の無い明るさは万国で共通する事を再認識させられました。眞面目に机に向かう姿に日本社会で生きていこうとする目標の一部を垣間見た一方で、指導する先生方、ボランティアの方々の情熱には日々感心させられました。

この企画を、子供達が真心で喜んでくれた事でライオンズクラブ会員である事を嬉しく思いました。

活動の記録

2013 8.28
~29
アレッセ高岡夏休み猛勉強合宿支援



2014 3. 3
通年
アレッセ高岡卒業おめでとうパーティ委員長出席
LCIF 献金
(\$20-\$1000ドネーション事業収入により実施)
使用済み切手収集～日本キリスト教海外医療協力会に送付



例会スナップ



夏季例会



チャーターナイト CN46周年記念例会



クリスマス家族会



例会スナップ



新年例会



高岡古城 LC・小杉 LC 合同
元ガバナーを囲む夕べ



結成記念例会



年次例会



受賞アワード・慶弔

第60回地区年次大会受賞アワード

<クラブ受賞アワード>

- ・GMT会員増強活動<ガバナー大賞>
- ・GLT会員維持活動<ガバナー賞>
- ・LCIF献金活動<ガバナー賞>
- ・青少年健全育成活動賞<ガバナー優秀賞>

高岡聴覚支援学校和太鼓体验授業

「ひびけ！和太鼓～音を合わせ 心を合わせよう～」

- ・国際平和ポスター活動<ガバナー優秀賞>

「ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト」

応募作品展並びに表彰式

<個人受賞アワード>

- ・特別功労<ガバナー特別大賞> L島 憲誠
家族会員増強の功労に対する受賞



28日午後、市内の施設で、区内役場では教育や内務、税務などの各分野で長年尽力してきた14人が栄誉に賜った。前に手前がいるらしかった元高岡第一小学校教諭の川崎鶴平さん(81)は開門市にてこれまでのみを聞いた。(西木利介)

川原 隆平さん76



平成26年4月29日
春の叙勲 旭日小綬章
L.川原 隆平



平成25年11月3日
秋の叙勲 瑞宝双光章
L.鎌谷 克彦



私学の火は絶やさず

川原 隆平氏



謹んでご冥福をお祈り申し上げます

1979年10月17日に当クラブに入会され、会長はもちろんのこと、クラブの全ての役職を歴任され輝かしい足跡を残されました。

特に、2007年度チャーターナイト40周年記念大会においては大会委員長に就任され、記念事業として高岡古城公園本丸広場の休憩所「訪翠亭」の再建に多大な尽力をなされ、今も市民の想いの場として皆様に愛されています。

物故会員 L.熊木 公一
2014年3月22日ご逝去

平成25年12月
創立50周年記念作品集に
寄せて



謹啓 年の瀬をむかえ何かと気忙しい頃となりました。
皆様には愈々ご健勝でご活躍のこと慶賀に存じ上ります。
折、この度は建築設計事務所創立50周年を迎えるに当たり
小作品集を作成しました。ご対賞賀われば幸甚です。
お陰様でたどりついた半世紀「創業守成」とわれますが
事務所はまさにこれからが本番だと肝に銘じ努力致します。
何卒一層のご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。
謹意の敬ご自愛下さい。

敬具

2013年 謹走

